

20m130発表記録

班別模擬授業①

Room 1

制御を要求

スピーカー (2- Realtek High Definition Audio) とマイク (2- Logicoool Webcam C930e) を使用

The screenshot displays a digital workspace for a lesson. On the left is the Medibang Paint Pro interface with various toolbars. The central canvas features a hand-drawn circuit diagram of an AC source E connected in series with a resistor R , a capacitor C , and an inductor L . To the right of the diagram, the impedance formula is handwritten as $Z = \sqrt{R^2 + (j\omega L - \frac{1}{j\omega C})^2}$. The right side of the workspace includes a layer panel with two layers, 'レイヤー2' and 'レイヤー1', and a zoom control panel with a grid of buttons.

村 野 東

各班ワークシート (模擬授業指導案準備)

班で討議したことを書くこと (指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (イコ-グリス)

■ 学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

変更は特になし

■ 目標、内容・指導の概略等

板書案を作る

→ 何を見せればいいのか
どこをどう見せればいいのかわかる。

難易度の高い理論を教えるには
おもしろさを加える

他の人の発表

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■ 十分にわかる内容であって、読みかえしなくても
後で内容を思い出せるような板書
理解度をわかす

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■ 板書の意味
復習のために復習する

■ 教材・板書計画、評価の観点・規準等

板書では70%の授業の大半を占める。
示す。

理論的な理解も必要だから
それ以上に理解を促す。

■ 工夫した点、出典等

流りのネタに兼せてみる

4*) 今日の授業のキーワードのうち、班別討議、全体発表での自分自身の発言に用いたものを3つ取り上げ、説明せよ。

-
- ・ 復習
- ・ 理解

理解の把握と復習のため

板書は1トを意図して打った

班別模擬授業②

Room 3

戻る 退出

16:05 1月12日(火)

Untitled (Draft)

2日版レポート x 13_Q x IMG_0255 x Untitled x Untitled (2) x 第13回 小林幸太 x Untitled (Draft)

$[H^+] = [OH^-] = 1.0 \times 10^{-7} \text{ mol/dm}^3$
 $[H^+] \cdot [OH^-] = 1.0 \times 10^{-14} \text{ mol/dm}^3$

酸性 $[H^+] > [OH^-]$
中性 $[H^+] = [OH^-]$
塩基性 $[H^+] < [OH^-]$

清 笠 小

各班ワークシート (模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと (指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (酸・塩基)

■学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

化学基礎・(啓林館)

2部・2章・酸・塩基

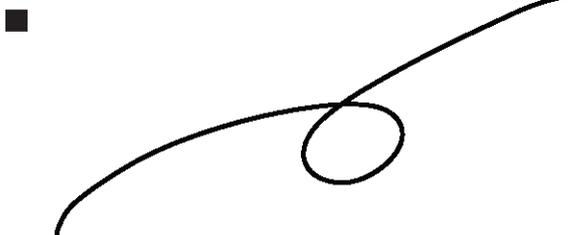
高2・2学期~3学期

■目標・内容・指導の概略等

[H] (水素イオン濃度)が pH について学習する。

pH と指示薬について学習し、適切な指示薬を選択する。

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。



2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■ ノート(板書)だけでなく、話す内容を黒板に入れておかなければならない。

■教材・板書計画、評価の観点・規準等

教科書・1-ト。
ナトリウム溶液
pH指示薬

■工夫した点、出典等

こちらから質問を投げかけ、生徒から自発的に答えを求めた。

■模擬授業を実践してみて感じたこと、わかったこと

1-ト(板書)だけでなく、話す内容を黒板に入れておかなければならない。

1-トを元に PPT ファイルを作れば、もう少し楽に授業を行うことが可能になるのかな...

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■ 白の清水は事前に準備としていたので、わりとスムーズに慣れはあったものの、無事に授業を行うことが出来た。

授業において大切なのは、やはり準備であること、再認識した。また、ただ板書の準備をするのではなく、授業の場内学生を使って模擬授業を行うことが大切だと感じた!!

班別模擬授業③

Room 4

制御を要求



戻る

退出

Microsoft PowerPoint interface showing a slide with a chemical experiment diagram and a chemical equation.

The slide content includes:

- Diagram of a laboratory setup for the reduction of copper(II) oxide. Labels include: 酸化銅(黒色)と炭(炭素)の粉 (Copper(II) oxide (black) and carbon (carbon) powder), ピンチコック (Pinchcock), and 石灰水 (Lime water).
- Chemical equation:
$$\text{CuO} + \text{C} \rightarrow \text{Cu} + \text{CO}_2$$

The interface also shows the PowerPoint ribbon with tabs like '挿入' (Insert), 'デザイン' (Design), and 'スライドショー' (Slide Show). The status bar at the bottom indicates 'スライド 1/3' and '日本語'.

関

水

藤

教育方法論 20m 班まとめ (授業者が書くこと)

各班ワークシート(模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと(指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (酸化・還元)

■学年・単元・本時の内容(提示する教材)

中学3年生

酸化・還元

物質の還元

■目標、内容・指導の概略等

目標: 物質変化を理解

還元は酸化と同時に起こると理解。

化学反応式を書くことができた。

2) 全体発表(模擬授業)を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■ 小テスト等もスライドで行い、回4枚をスライド。授業効率を上げた。

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■ 実際に行うことができないこと、教室で見え方が難しいものを板書にスライドを使い、授業を行うことで、板書が向上する。

■教材・板書計画、評価の観点・規準等

スライドを用い、酸素の動きがわかるように、boardを使い、全員の小テストを行う。課題に対する、ゲーム感覚を行う。

■工夫した点、出典等

LCT ... boardを用いた。

powerpoint

■模擬授業を实践してみて感じたこと、わかったこと

powerpointが無かったため、

行えない。

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■ powerpointを用いたため、指導案の説明がわかりやすくなり、boardを使うと、めんどくさい問題を深めさせることが重要だと考えた。

班別模擬授業④

The screenshot shows a Zoom meeting window titled "Room 5". The interface includes a top bar with controls for "制御を要求" (Request Control), participants, chat, hand raise, and a "戻る" (Back) button. A red "退出" (Exit) button is on the right. The main content is a shared screen displaying a math problem and a table.

Room 5

制御を要求

戻る

退出

マイクがミュートになっています。

問題 2
次の関数について、表を埋め、グラフを描きなさい。教科書 p.249

(1) $y = 2x^2$

x	-2	-1	0	1	2
y					

(2) $y = -\frac{1}{4}x^2$

x	-2	-1	0	1	2
y					

*2次関数を書く時のPOINT
1.表から、グラフに点を打つ
2.その点を滑らかな線でつなぐ
*グラフの範囲まで書く
3.グラフの式を書く

豊 橋 村 船

■ 学年・単元・本時の内容

- ・二次関数のグラフの書き方 (船山)
- ・物質の分類 (豊田)
- ・化学電池 (橋本)

■ 目標・内容・指導

- ・xとyの変位から二次関数のグラフを作る
- ・質問して、班で考えもらった内容をタブレットなどで記録する。その後電子黒板などでフィードバックする。

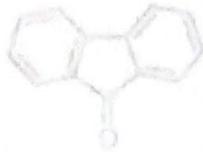
2) 全体発表を聞いて自分の班の取り組み
びの授業も先生が一方向的に教える
だけでなく、班で話し合ったりと同じ
と話し合っながら対話的に取
り組んでいった。

2*) ポイントを思ったこと

ICTをうまく活用して、フィード
バックしやすいように、や授業を
より分かりやすくするために活
用していると思いました。

■ 教材・板書・評価

パワーポイントと教科書をうまく
使って、スライドでの板書で、カラ
フルで重要な伝えたい部分
が、(下)をとり出して分かりやすくした。



■工夫した点

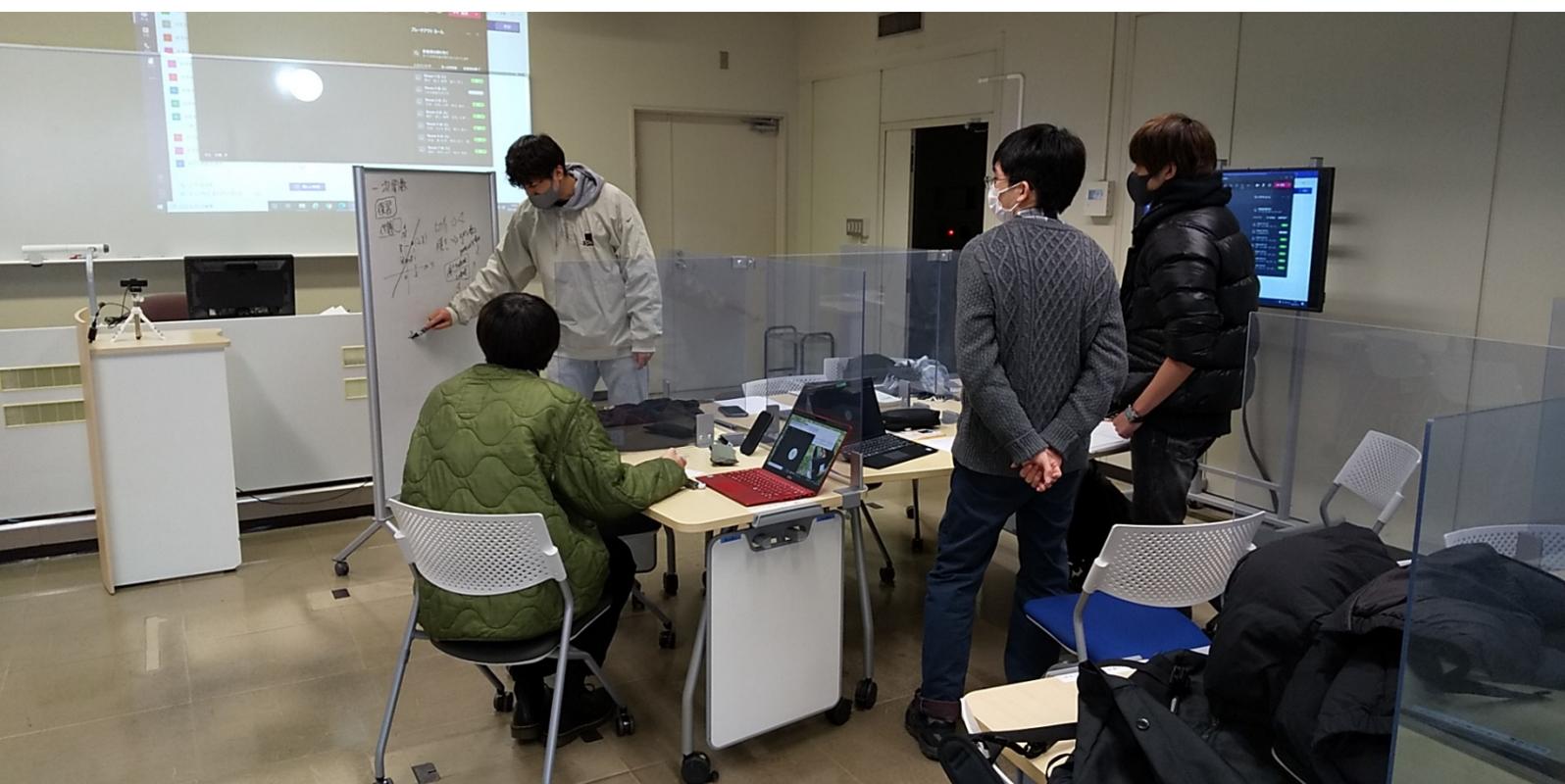
班で考えたものをタブレットで
記録するのと授業後に見
返すことが出来る。すぐフィ
ードバックを行うことが出来る。

■授業について...

自分が思っているより多くの情報
を示すべきだと思いついた。
予想される発問や発問の
答えをもうと考えるか、べき
だと思いついた。

■ 気づいたこと、感じていること
大学生だと授業の内容より
構造について質問、感想
を言わせたが、生徒相手でも
内容について質問するの
2つに関し準備を深めたい
ことと思いつく。

班別模擬授業⑤



各班ワークシート (模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと (指導案の要約ではない)

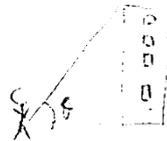
1) (班内) まとめ
 班のテーマ (三角関数)

■ 学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

高一, 数学, 三角関数 疑似測量
 三角比の表を用いて

■ 目標・内容・指導の概略等

学校の建物の高さ
 自分と建物の頂点と
 なる角度と三角比の
 表を用いて導出して
 みる。



2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■ 全員の授業が復習から入っていたこともあり、授業の始め5分くらいは復習の時間をもうけるべき。

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■ 今回は実際にICTは使ったとは違いますがICTを使っているのを見てわかりやすさを感じた。

■ 教材・板書計画、評価の観点・規準等

復習の際には思い出せない生徒が
 いない様に、教問行方。
 実際の写真をつかって疑似測量を
 行方。

■ 工夫した点、出典等

高校生にも分度器は使わないので
 計算で角度を導出する。

■ 模擬授業を実践してみて感じたこと、わかったこと

質問されたことや指摘されたときの
 ためになるべく多くの Q & A を
 用意しておく必要があると感じた。

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■ 自分が用意した指導案は手紙ほど
 不十分で、もっと細かくやり取りの
 例を挙げておく必要があると感じた。

班別模擬授業⑥



各班ワークシート (模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと (指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (空気中の水の変化)

■学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

中学 2年

理科・地球

空気中の水の変化

(教科書, パワーポイント)

■目標、内容・指導の概略等

これまでに習っているという前提の内容があっても、習っていない生徒がいるかもしれないということと考慮して授業をつくる。

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

ノートを取る時間を考えて、進めることができたのか、そのスピードも考えたい。

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■ キーワードと説明をしっかりと板書として出してあげること。説明の際の言葉の選び方に気をつけること。

■教材・板書計画、評価の観点・規準等

パワーポイントだけでなく、板書やキーワードを書きとめておく。

パワーポイントを活かして、更に見やすいような工夫を行う。

■工夫した点、出典等

生徒同士の話し合いの時間を取るのはいいが、時間を決めておくのか、様子を見ながらにするのか考える。

■模擬授業を実践してみて感じたこと、わかったこと

復習はスムーズに展開する予定だったが、昔にしたことと思い出すには以外と時間が必要なので、もう少し詳しく説明しても良いように感じた。

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■ パワーポイントと板書を両方合わせた授業の説明が分かりやすいと思いました。

ICTの組み込み方で授業が結構変化するなと思いました。